

Japanese Level 3 Required Poem

「さくら」 まどみちお

さくらの つぼみが
ふくらんできた

と 思っているうちに
もう まんかいになっている
きれいだなあ
きれいだなあ

と 思っているうちに
もう ちりつくしてしまう
毎年のことだけれど
また 思う
一度でもいい

ほめてあげられたらなあ…と

さくらの 言葉で
さくらに そのまんかいを…

Japanese Level 3 Alternate Poems

さんちょう
山頂から

おのとうざぶろう
小野十三郎

山にのぼると

海は天^{てん}まであがってくる

なだれ^お落ちるような若葉^{わかば}みどりの中

下のほうでしずかに

かっこうが^な鳴いている

風に吹かれて高いところに立つと

だれでもしぜん^よに世の広さを^{かんが}考える

ぼくは手を口にあてて

なにか下のほうに向^むかって叫^{さけ}びたくなる

五月の山は

きらきらと明るくまぶしい

きみは山頂よりも上に

青い大きな^こ弧をえがく

すいへいせん
水平線を見たことがあるか。

白い馬 高田としこ

なみ
波のうしろをはしる波.

波のまえをはしる波.

海には 白い^{うま}馬^むが群れている

はる
春の朝

白い馬は ^{りく}陸^かに駆け上がり

しょうねん ^{すがた}
少年たちの姿^{すがた}になってはしりつづける

やがて

その若い光の^{れつ}一列が

みさき
岬のほうへまがってゆく